

カナダ金融政策（2022年10月）

市場予想を下回る0.5%ポイントの利上げ

2022年10月27日

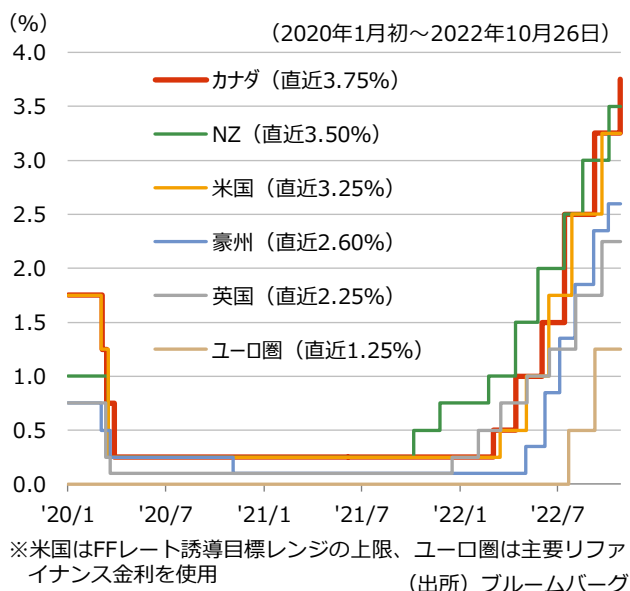
経済の減速感が強まる中、次回会合では利上げ幅を更に縮小するか

カナダ銀行は10月26日（現地、以下同様）に金融政策決定会合を開催し、政策金利を3.25%から3.75%に引き上げることを決定しました。10月19日に発表された9月分の消費者物価指数が市場予想比で上振れたことなどから、市場では0.75%ポイントの利上げ幅になるとの予想が優勢だったため、今回の決定はサプライズで、金利低下・通貨安の反応となりました。

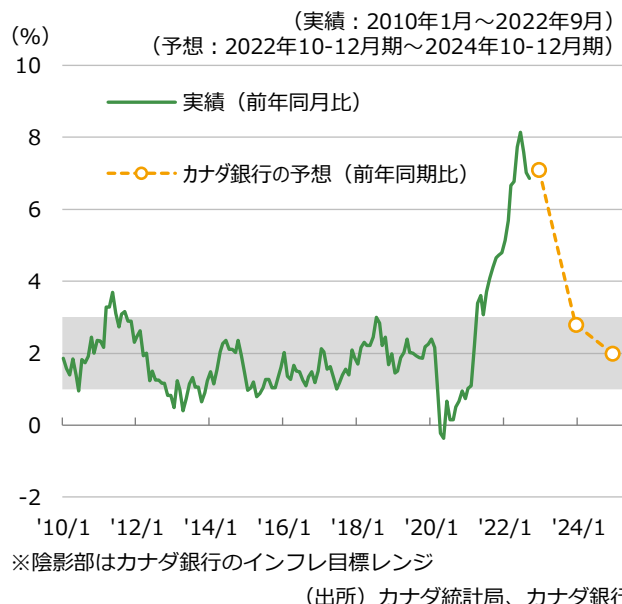
マクレム総裁は記者会見で、0.75%ポイントではなく0.5%ポイントの利上げを決定した理由として、①これまでの急速な利上げにより、政策金利はすでにかかなり高い水準にあること、②経済が減速している明確な証拠があること、③金融環境を引き締め足りないリスクと引き締めすぎるリスクのバランスを取ろうとしていること、を挙げました。また、0.5%ポイントは通常（0.25%ポイント）より大きな利上げ幅であり、前々回の1%ポイントや前回の0.75%ポイントという「とても大きなステップ」から「大きなステップ」に移行したに過ぎない点も強調しました。

今後については「政策金利を更に引き上げる必要がある」と利上げ継続の方針ですが、具体的な利上げ幅に関してマクレム総裁は明言しませんでした。インフレ沈静化にはなお時間を要するとみられる一方、今後数四半期は経済が小幅なマイナス成長に陥る可能性も指摘されているため、当社では、次回（12月7日）とその次（来年1月25日）の会合で各0.25%ポイントの利上げが決定されると予想しています。

各国・地域の政策金利



カナダの消費者物価指数



当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management